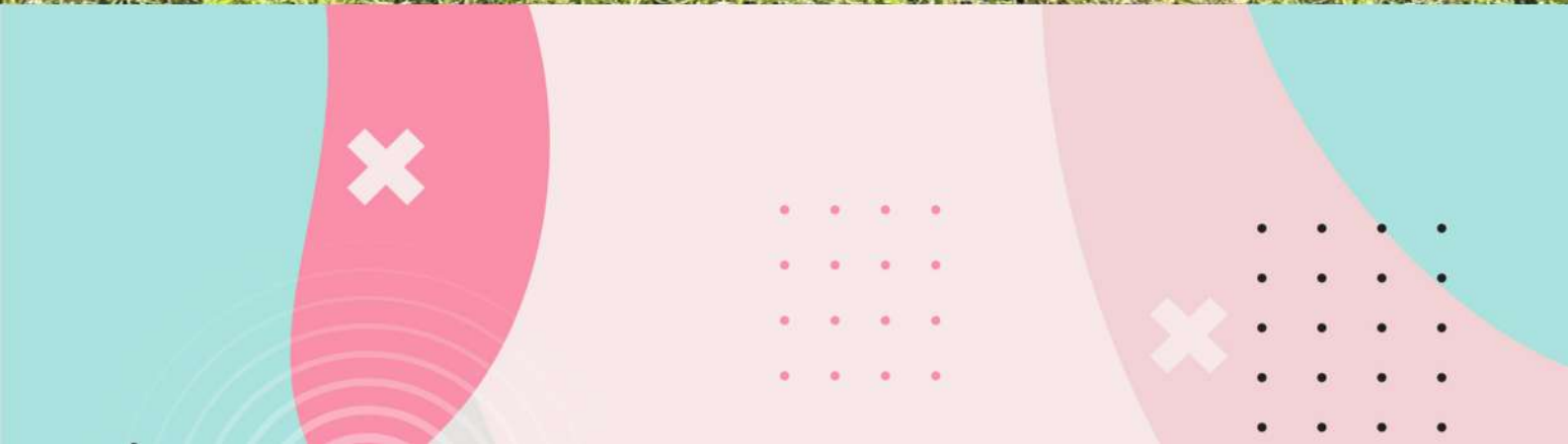
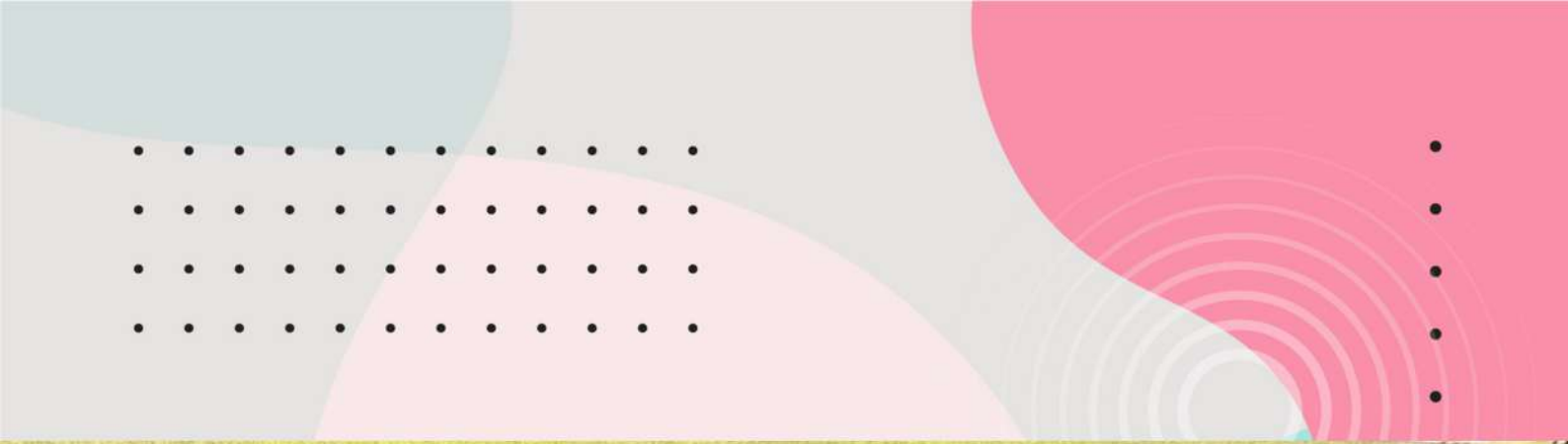








friendly



Colorful



beautiful



みどり幼稚園の取り組みを 発表してきました！



全日本私立幼稚園連合会
関東地区教員研修茨城大会

小川眞希先生
(まぎちゃん)

発表直前まで
入念に確認

猛暑日の続いた8月の4～5日に保育者の先生たちがお互いに学び励まし合う大会が茨城県つくば市で開催されました。新潟県からは2つの幼稚園（見附天使幼稚園・みどり幼稚園）が発題を担当、小川眞希先生が発表しました。その模様を紹介します。



みどり幼稚園では、4・5歳児の途中入園児や外国籍・バイリンガルの園児、特別な支援が必要な子どもたちなど、多様な個性を持つ園児が「一つの大きな家族」として共に生活しています。

このような環境で最も大切にしているのが「自分自身を大切な存在として受け入れ、他との違いを認め一緒に生活する」という保育の柱です。今回の発表は「ともに育つために ～伝え合うための援助～」というテーマで3つの事例を紹介しました。

1. 苦手な食べ物も 「伝え合える場」で解決

ある遠足の昼食メニュー決めの話し合いで、「ナスにこだわる子」と「ナスが苦手な子」が意見を対立させました。みどり幼稚園では子どもたちが自らの思いを表現する「サークルタイム」を設けて、友だちの思いを優しく聞く姿勢を育んでいます。

保育者は、対立をただ避けるのではなく「優しく聞いてくれてありがとう」「伝えられたね」と、コミュニケーションの過程そのものを承認して、互いを尊重する力を援助しています。

すると当初「全部が嫌」と答えていた園児に別の園児が「小さくしたら食べられそう？」

「ちょっと食べてみる？」と声をかけていました。その園児は「小さくして！」「ちょっとにしておね」など思いを伝えていました。





オープンdayでの“ばらみどり横丁”

2. 「お店屋さんごっこ」は 本物の体験から

11月に行われるオープンdayの「お店屋さん」について、イメージが固まっていない園児もいたため、実際に商店街やお店屋さんに出かけることを保育者は提案しました。

子どもたちは実際の看板や商品の並び方などを観察し、発見したことを伝え合いながら、手作りの看板やのぼりでお店屋さんを完成させました。

意見がなかなかまとまらない場面もあったのですが、今回は子どもたちのやりとりをししばらく見守ることを増やしてみました。見守りを続けると、自発的にアイデアを出し合ったり、話し合ったりする姿が見られ、子どもたちの仲間意識を感じることができました。



3. 「一緒に読もうか？」 友だちを思いやる気持ち

卒園時にみどり幼稚園で大切にしているお祈りの言葉（詩編23編）を年長児が暗唱します。「頑張る！」という園児がいる一方で、文字が苦手な不安を伝える子もいました。その言葉を聞いていた他の園児が「一緒に読もうか？」と声をかけたり、「わたしのを聞いてて」と自分なりに声をかける姿が見られました。

進級当初の頃から比べると、卒園前の時期には友だちを思いやる気持ちがそれぞれに見られ、保育者は見守ることを増やしました。

家庭の協力も求めて、子どもたちの気持ちに寄り添う場がつくられていくと、文字が読めないと不安になっていた子も、同じ空間で「音で覚えた」と嬉しそうに言葉にしています。



卒園前の時期には「詩編23編」が
ホールの壁に掲げられます

～まとめ～

配慮が必要な子どもたちも在籍するクラスでの1年間の記録をお伝えしました。進級当初は落ち着かず、対話もままならなかった子どもたちでしたが、保育者が「話し合う準備」として短時間の対面を重ね、安心できる環境を整えたことで変化が訪れました。

気づかされたのは保育者が「言葉を待つ」姿勢を貫くことです。一步下がって、子どもたちの持っている力を信じて待つこと。

多様なあり方を認め、丁寧に向き合う姿勢が求められている今、皆さんならどうするでしょうか。一緒に考えていけたらと思います。

以上は、全日本私立幼稚園連合会関東地区教員研修茨城大会で行われた小川眞希先生の発表内容を抜粋してこの会報用に編集したものです。



小川眞希先生の発表は、11月に新潟市内でも行われて、多数の保育者が参加しました。
まきちゃん先生お疲れ様でした！



2024年度の
みどり幼稚園
卒園式の様子





画家

蓮池ももさん

1983年、新潟市生まれ。2006年より新潟、神戸、東京などで個展を開催。2022年に大地の芸術祭に参加し「山の奥 海の底」を発表。絵本に「おにがくる」（めくるむ）、本の装画に「あいだのわたし」（岩波書店）とその続編がある。2024年より新潟日報読者文芸の挿画を担当。



幸福感にあふれた、みどり幼稚園の思い出

—— 蓮池さんがみどり幼稚園に通われたのは、実は結構短い期間だったそうですね。

そうなんです。もともと大きな園に通っていたのですが、集団行動がとても苦手で、どうしても馴染めなくて。それで母が探してくれて、年長の9月から卒園まで、お世話になりました。

—— 新しい環境はどうだったのでしょうか。

大きな園では、集団に馴染めなくて自分でも嫌になるくらい、すごいひねくれた気持ちになってたんです。でもここに来たら、みんながすごくピュアで…。初日から「すごく楽になった」のを覚えています。みどり幼稚園は、1人ひとりをすごく尊重してくれる場所でした。いろんな子がいて当たり前、という空気が自然とあって、自分のありのままにいられると感じられたんです。決められた時間割に沿って行動するのではなく、自分のやりたいことを見つけて過ごせる。それが衝撃的くらい自由で、本当に楽しかったですね。

—— たった半年間が、それほどまでに。

はい。不思議なことに、その半年間が「人生で一番楽しかった」「一番幸せだったんじゃないかな」と今でも思うんです。短かったからこそ、一日一日が凝縮されていたのかもしれませんが。未熟だったので色々やらかしたりもしたでしょうけど（笑）、とにかく強烈に幸せな記憶として残っています。

—— 蓮池さんの絵を拝見すると、どこか懐かしいというか…うまく言えませんがレトロな雰囲気を感じます。ご自身の好きなものから自然と出てくるのでしょうか？

そうですね。やはり自分が子どもの頃に読んで心惹かれた絵本からの影響が大きいのだと思います。だからこそ、今だけの流行を追うのではなく、普遍的なものっていうか、やっぱりなるべく残っていく作品を作りたい、という思いが根底にあります。

蓮池ももさんの作品
絵本はみどり幼稚園でも
読むことができます



子どもの頃から好きだったお絵描き

——今回、表紙に使わせていただいた絵も、いつの時代なのか不明なようでいて、懐かしい故郷のような感じを絵から受けます。すごく素敵ですね。

そう思っていただけたら、作家としてこれ以上の喜びはありません。「いつ見てもいいな」と感じてもらえる世界を描きたいと思っています。

——創作の背景には、絵本以外の影響もあるのでしょうか。

無意識のうちに現れることがあるのですが、子どもの頃に通っていた教会の記憶も、私の作品に影響を与えているかもしれません。その空間の静けさや、

物語の持つ神聖な雰囲気といったものが、絵の中に滲み出ることがあります。

——制作は、どのような流れで進めるのですか。

私の場合は、まずイメージがあって描くことが多いですね。頭の中にぼんやりとした情景や色彩が浮かぶところから始まります。

——そのイメージを下書きで固める？

いえ、ほとんど下書きはしません。イメージをきちり固めすぎず、ふわっとしたまま描く感じなんです。下書きするとなんかつまなくなっちゃうことが多いです。最初に思い描いたイメージの鮮度や勢いを、そのまま紙に定着させたいんです。

——ということは、一発勝負に近い感じですか。

はい、割と一発勝負で描いていきます。その緊張感が、かえって線に生命力を与えてくれる気がします。そもそも幼稚園の頃からずっとお絵かきの延長で絵を描いてきたので、あまり難しく考えずに描きたいという衝動に従うのが一番しっくりきますね。



みどり幼稚園訪問で早速描いた絵を見せにきた園児との交流



卒園式の時の集合写真

子どもがのびのびできる環境の大切さを知った

——制作時間とご家族との時間のバランスは、
どう取られていますか？

それは本当に難しく、葛藤はずっとあって。子どもが生まれてから今まで、常にその壁と向き合ってきたように思います。家にいる間は、やはり「母ちゃん、母ちゃん」と呼ばれますし（笑）、完全に切り分けることはできません。それでも、限られた時間の中で制作に集中する日々ですね。

息子は今、私の幼少期とは全く違う環境で過ごしていますが「のびのびできているんだな」と感じる瞬間はあって。子どもが自分らしくいられる環境の大切さは、みどり幼稚園での体験を通して私自身よく知っていますので。

——みどり幼稚園での繋がりは、今も続いているそうですね。

昨年、同級生の一人がSNSで連絡をくれたんです。数十年ぶりに再会を果たし、彼女が翻訳の仕事をしていると知って、とても嬉しくなりました。あの場所で過ごした時間は短くても、確かな縁として今に続いているんだなと、胸が熱くなりました。



カレンダーやポストカードも販売されています

蓮池ももさんの描く絵から感じる温かさ。その源泉の一つにみどり幼稚園の幸せな記憶があったことを知ることができて、とても嬉しい卒園生インタビューでした。

蓮池さんの作品は、新潟絵屋さんなどで（<https://niigata-eya.jp/>）手にとれます。来年には個展も予定されているようですので、ぜひチェックしてみてください。

夕方だけのお散歩いこうか

回答 保育教諭 塚野優華さん（ゆうかちゃん）

部員K ここは、保育の現場で実践してることを先生にお話ししてもらおうクラブです。
ゆうかちゃんは0～2歳児の乳児クラスを担当されてますね。

ゆうか そうです。乳児さんでも0、1歳児と2歳児では、活発さや遊びへの興味が大きく違うので、その日の子どもの様子を見ながら、今日は2歳児だけで活動しよう、この時間はお兄さんお姉さんと一緒に過ごそうと一緒に過ごす時間と別々に過ごす時間を柔軟に設けてます。

部員I 入園したばかりだと、お母さんと離れるのが寂しい子も多いですね。どう寄り添うのでしょうか。

ゆうか まず、わたしに慣れてもらうことが一番。意識的にスキンシップを多めに取ったり、抱っこやおんぶしたりして、安心感を与えられるように努めてます。でも中には、抱っこされるのを嫌がる子もいるんですよ。その場合は無理強いせず、まずその子が好きなおもちゃを見つけて遊びを通して少しずつ、この空間に慣れ

ゆうか るようにアプローチします。一人ひとりの反応を見ながら、その子に合った関わり方を探ってます。

部員Y みどり幼稚園は小規模ですけど、この環境は乳児さんの成長にも影響しますか？

ゆうか 縦割りで異なる年齢の子がすぐ近くにいたので、子どもたちも、こう上の子たちを見てなんか真似してみようとか、成長も早いのかなって思いますね。

やっぱり活動の自由度も高いです。「天気が良いから、夕方だけ少しお散歩に行こうか」とか。大きな園では、夕方にお散歩なんて聞いたことない（笑）。柔軟に対応できるので、子どもたちも毎日楽しく過ごせていると感じます。

あと、この子には次にどんな働きかけをしようかと、一人ひとりの発達に合わせた計画をじっくり考えられるのは、小規模だからこそですね。



部員I 給食は毎日手作りだそうですね。

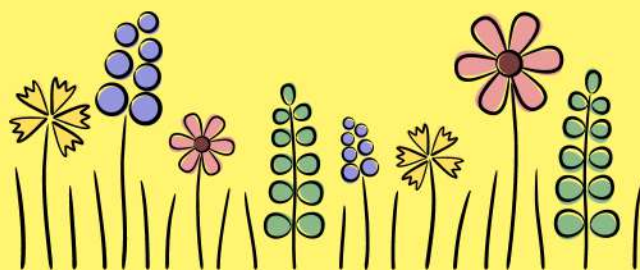
ゆうか はい、給食もおやつも毎日手作りです。
もちろん好き嫌いのある子もありますが、
面白いことに、家では食べないような食
材でも、お友だちが美味しそうに食べて
いるのを見ると、つられて食べるようにな
ったりします。

部員K 2歳児クラスになると、お礼拝にも参加
しますよね。どうですか。

ゆうか 最初はそわそわすることもあります、
みんなきちんと座って、お兄さんやお姉
さんたちと一緒に祈りをしています。

部員K いやあ、みんなお祈り上手ですよ！

ゆうか 最近はクリスマスの歌を練習していて、
「歌を歌いたいから行きたい！」とお礼
拝を楽しみにしている子もいるんです
よ。
幼いながらも、集団の中での振る舞いを
学んでいる姿には感心します。この前ま
でお話できなかったのにとか。成長が本
当に目に見えて日々驚かされています。





みどりサポーターズクラブへのお誘い

1 この会報が 年に2回
(A5サイズ)が届くよ!



カメさん
みどり幼稚園在籍

2 みどり幼稚園の最新情報、
ためになる子育て情報や
幼稚園のある地域のこ
卒園後の活躍、アートコ
ラムなど卒園生や保護者た
ちでわいわい作ってます。



キンギョさん
みどり幼稚園在籍



3 集まったお金で幼稚園の
お弁当補助や業務用冷蔵庫
などの寄付をしています。
2024年度は約55万円の会費
寄付が集まりました!



4 他にオープンdayなど
幼稚園行事のお手伝いや
年1回総会を開催します。



キューちゃん
(モルモット)
みどり幼稚園在籍



5 年会費は
正会員 3,000円
賛助会員 500円 (1口)

スズメ
(野生)

2025年7月時点約100名の
個人・団体会員がいます。
小さな幼稚園をどうぞ
お支えください!

団体会員は正会員10,000円
賛助会員1,000円です

6 会費・寄付はこちらから!

ゆうちょ銀行
加入者名: みどりサポーターズクラブ
記号番号: 00510-1-88169
他金融機関からの場合
店番号059 (当座) 0088169



※紙の会報は正会員の方に届きます。賛助会員はホームページよりダウンロードできます。
みどりサポーターズクラブ公式サイト <https://midori-supportersclub.com/>

会報バックナンバー



みどり
サポーターズクラブ

創刊号 2023年3月発行
特集 保護者座談会
「あたしたちがみどり
幼稚園に決めたワケ」



No.2 2023年6月発行
特集 012歳児保育
スタート!ドキュメント



No.3 2023年12月発行
特集 みどり幼稚園の
お昼ごはん大追跡



No.4 2024年6月発行
特集 みどり幼稚園の
いちねん



No.5 2024年12月発行
特集 幼稚園を支える人



No.6 2025年7月発行
特集 子どもの想像力
と絵本の役割

バックナンバーは、1冊150円(送料込/直接、幼稚園にて手渡しできる方は無料)
にてお送りします。

みどりサポーターズクラブホームページ
midori-supportersclub.com
メッセージはこちらまで midori.k.sc@gmail.com

みどりサポーターズクラブ お知らせ

皆様からの寄付で
購入しました!



皆様からの会費・寄付によって、幼稚園へ15万円を寄付しました。その中からオーダーメイド本棚の購入費用に用いられました。木製のとてもやさしい本棚です。みどり幼稚園の大切な絵本がたくさん納まりました。そのほかソフト積み木などの購入費用に用いられる予定です。



こどもたちの大好きなトランポリンもみどりサポーターズクラブより寄付しました。とっても楽しそうに飛び跳ねています!

皆様のおかげで幼稚園の備品購入やこだわり食材の給食支援、行事の支援ができています。改めてご協力に感謝いたします。



途中入園募集中!

3～5歳児の若干名を募集中です。乳児の入園についてはご相談ください。いつでも見学できます。

毎木曜ももグループ(未就園児と保護者の会)で子育て相談も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。



フォロー＆イイねをお願いします!
みどり幼稚園インスタグラム



見学はいつでもお問い合わせ下さい

成長が楽しい幼稚園 since 1941

学校法人 認定こども園 **みどり幼稚園**

☎ 025-201-6664

新潟市中央区東中通1-86

アダム・エルスハイマー
エジプトへの逃避 (1609年)

ADAM ELSHEIMER 「DIE FLUCHT NACH ÄGYPTEN」 1609.PUBLIC DOMAIN

クリスマスは救い主イエス・キリストのご降誕を祝う喜びのときですが、最初のクリスマスは暗闇に包まれた寂しいものでした。しかも、当時のヘロデ王はベツレヘム周辺の2歳以下の男の子を一人残らず殺させたと聖書は記します。ヨセフは虐殺から逃れるため御子イエスを抱くマリアと遠くエジプトまで夜通し旅を続けます。

画面の左側では羊飼いたちが火を起こして休もうとしています。彼らは先を急がなければなりません。満月と天の川の星々だけが静かに見守り聖家族の避難する道をつくりだしているかのようです。

この絵が描かれたのは、ガリレオが初めて望遠鏡で天体観測を行った頃で科学思想が大きく転換していく時代です。ドイツ出身のエルスハイマーがローマで亡くなる1年前に描きました。将来を予測できる技術が発達する一方で、今をどう生きれば良いのか見通せない日常があります。

そんな暮らしから一旦、退却すること。この逃避することをリトリートと呼びますが、聖書は否定的に捉えていません。むしろ退いていくところに不思議な神の見守りがあります。私たちの避難するところにキリストも居られるからです。



**Merry Christmas
&**

A Happy New Year!



11月23日イルミネーション点灯式 NEXT21にて



東中通 さんぽ④

花一輪

HANA-ICHIRIN

みどり幼稚園のある
東中通エリアってどんなところ？
どんなお店があるの？
気になるスポットを
紹介します！

今回ご紹介する「花一輪」さんは営所通から現在の東中通に移転して8年目となる花屋さんです。「お店を始めて12月で35年目になります」とオーナーの大滝さん。伺うまで知らなかったのですが、なんとグーグルのレビューが高評価!?それをみて県外から問い合わせの方も多いたか。寺町が近いこともあって、お墓参りや、また記念日の贈り物にと地域の方から長年慕われているお店だからこそだと感じます。

ブーケやアレンジを作るときはイメージをととても大事にされていて、贈る相手の雰囲気を細かく聞いたりキーワードからイメージをふくらませて一気に作り上げるそうです。「イメージができたならあまり迷いなくデザインしていきます」

鮮やかな色が
映えますね！



「肌の色や顔の雰囲気でも、似合う花が変わりますよ」

私たちも、少し早いですがクリスマスにイメージしたブーケをお願いしました。赤色×スモーキーグリーンに、黄色が差し色となったブーケ！（写真左下）華やかで幸せな気持ちになります。

予算や要望にあわせて作っていただけますのでぜひお気軽にご相談ください。特別なシーンだけでなく自分へのご褒美として...など普段の暮らしの中にもっとお花を取り入れてみたいです！（藤井）

ブーケやアレンジは前日までに
ご予約いただくとありがたいです！

花一輪
新潟市中央区東中通1-186-4
日曜・祝日定休 10:00-19:00
Tel.025-223-2329



みどりサポーターズクラブ みどり幼稚園 後援会会報 No.5 発行日2025年12月
発行人 伊豆田百合子 会報委員 天龍裕子 片岡賢蔵 藤井千美 小林淳一 原 義実 山際多美子
〒951-8116 新潟県新潟市中央区東中通1-86 みどり幼稚園 事務室内
みどりサポーターズクラブ TEL 025-201-6664 メール midori.k.sc@gmail.com
midori-supportersclub.com

表紙 絵・蓮池もも